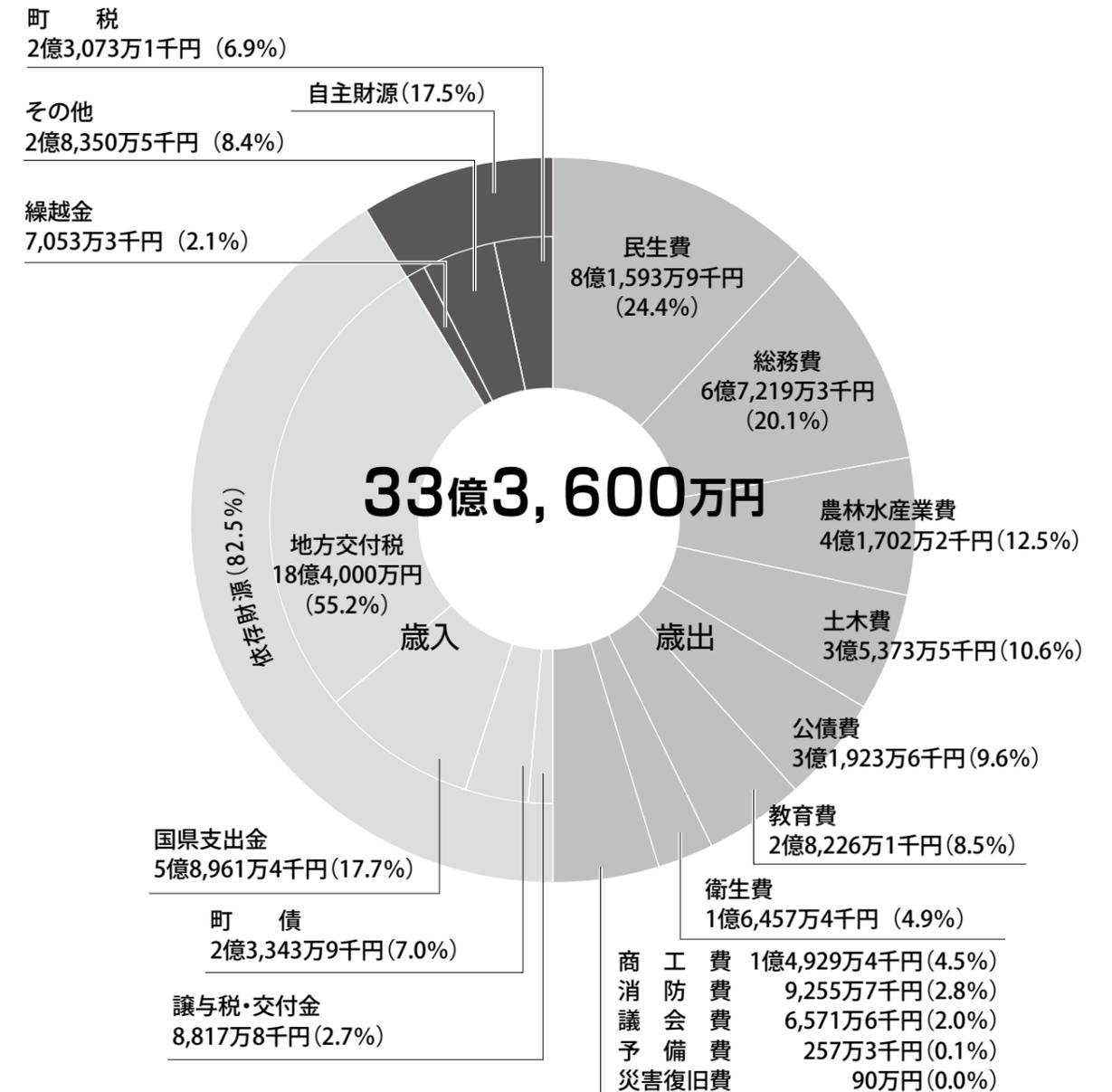


平成27年度 一般会計当初予算

平成27年度一般会計当初予算の総額は33億3,600万円で、前年度より1億3,200万円減少（前年度対比3.8%減少）しました。主な事業は、役世代間交流センター整備事業などの新規事業が（氷太くん）、八幡広場（旧若桜小学校跡地）など人口減少対策、地方創生、地域の特性に即したの解決に向けた取り組みを行い、町民の皆さまがていき

3,600万円で、前年度より1億3,200万円減少（前年度対比3.8%減少）しました。主な事業は、役世代間交流センター整備事業などの新規事業が（氷太くん）、八幡広場（旧若桜小学校跡地）など人口減少対策、地方創生、地域の特性に即したの解決に向けた取り組みを行い、町民の皆さまがていき

3,600万円で、前年度より1億3,200万円減少（前年度対比3.8%減少）しました。主な事業は、役世代間交流センター整備事業などの新規事業が（氷太くん）、八幡広場（旧若桜小学校跡地）など人口減少対策、地方創生、地域の特性に即したの解決に向けた取り組みを行い、町民の皆さまがていき



(注) ()内の割合は総額に対するものです。

民生費

- 消費者行政（207万円）消費生活相談、啓発活動を行います。
- 介護者の支援（210万円）自宅で介護されている方に年額6万円の支援金を支給します。
- 生活困窮者自立支援（504万円）生活困窮者の自立支援を図ります。
- 敬老事業（167万円）長寿をお祝いするとともに、明るく健康で豊かな生活を願い、記念品を贈呈します。
- 高齢者世帯の豪雪対策（100万円）高齢者世帯の雪下ろし費用を助成します。
- シルバー人材センターの運営補助（86万円）高齢者の就業を支援し、社会参加と生きがいづくりを推進します。
- 支え愛ネットワーク構築（1,021万円）地域住民の地域での暮らしをトータルで支援する体制構築を行います。
- 特別医療費（2,492万円）障がい者、ひとり親家庭などへ医療費を助成することで、健康の維持、生活の安定を図ります。
- 障がい者福祉（1億2,512万円）障がい者の方を援助・保護し、障がい者福祉の促進や障がいのある方の自立を支援します。
- 世代間交流センター整備（4,600万円）子育て相談など子育て支援の充実を図ります。
- 児童措置（2,757万円）中学校課程修了までの子どもの保護者に手当を支給し、生活の安定、児童の健全な育成を図ります。
- ひとり親家庭の支援（1,702万円）ひとり親家庭の生活安定と経済的自立を支援します。
- 生活保護（7,135万円）被保護者の生活保障と経済的自立を支援します。
- わかさこども園の運営（2,073万円）わかさこども園の管理運営、保育料無償化を行います。

教育費

- 学力向上支援（119万円）支援員（元教員、地域協力者）の指導により、地域の児童、生徒の学力向上を支援します。
- 入学、進級祝金（27万円）若桜学園の1年生と7年生に教育費として1万円を支給します。
- 文化財保護（664万円）宿内のカリヤ通り、町並みなど伝統的建造物群保存地区選定に向けた調査などを行います。
- スキーリフト券助成（16万円）若桜学園小・中学校の児童、生徒のスキーリフト券購入を助成します。
- 八幡広場管理運営（242万円）旧若桜小学校跡地をグラウンドゴルフコースなどとして活用します。
- 通学対策（1,086万円）若桜学園に通学するバス定期券・回数券と7年生にヘルメット・安全タスキを支給します。また、若桜鉄道及び日本交通の定期券を購入した高校生に、通学支援として月額7千円の通学助成金を支給します。
- 国際交流（454万円）若桜学園児童が平昌郡蓬坪初等学校を訪問し、交流を深めます。
- 学校給食費の軽減（387万円）子育て支援として町が給食費の1/2を負担し、保護者負担の軽減を図ります。
- 給食センターの運営（940万円）児童、生徒の心身の健全な発達に資するため、食育、地産地消の推進に努め、安心安全な学校給食を提供します。

総務費

- 庁舎耐震補強（8,590万円）庁舎耐震補強、省エネ効果のため窓サッシの取替を行います。
- 村づくり交付金（171万円）村づくりにつながる活動支援を目的に全集落に交付します。
- 南三陸町職員派遣（426万円）震災復興支援のため被災地の支援を行います。
- 地域情報通信基盤施設（6,552万円）IP告知端末の活用と設備の維持管理を行います。
- テレビ共同受信施設整備助成（47万円）テレビ放送受信困難地域の施設整備助成を行います。
- 集落公民館等施設整備（133万円）集落の外灯の新設・改修などに助成します。
- 集落応援（90万円）集落の支え合い、活性化の取り組みを支援します。
- 国際交流（311万円）韓国平昌郡との友好交流の推進、職員派遣を行います。
- 移住定住対策（1,205万円）本町への移住定住を促進するため、移住者居住施設整備、空き家再生助成、移住者住宅新築などの助成を行います。
- 若桜鉄道対策（5,117万円）線路などの鉄道施設の管理、地域おこし協力隊の配置などを行います。
- バス運行（3,085万円）町営バスの運行、バスターミナル管理、諸鹿線や広域路線バスに運行費用を助成します。
- ふるさと納税推進（1,561万円）ふるさと納税寄付者に地域の特産品を贈呈し、本町のPRを行います。

衛生費

- 環境衛生（181万円）資源ゴミ回収やゴミ減量化の推進、生ごみ処理機の貸し出し、ゴミ減量化モデル地区への助成を行います。
- 塵芥処理対策（5,792万円）ゴミの収集や処理を適正に行い、公衆衛生の向上と環境の保全に努めます。
- 予防費（1,209万円）インフルエンザ、定期予防接種、肺炎予防を対象に助成します。
- 健康増進（1,506万円）各種がん検診、健康教育、健康相談や生活習慣病の予防、自殺予防対策を推進します。
- 肝臓がん対策（240万円）肝臓疾患の早期発見対策、肝臓病予防についての啓発を行います。

消防費

- 非常備消防（997万円）消防団、自警団の活動支援や、各自治会の消防設備の維持管理・備品購入助成を行います。
- 災害対策（803万円）有事に備え備蓄物資の管理と防災備蓄倉庫管理を行います。また、防災専門員の配置を行います。
- 住宅耐震（146万円）住宅耐震に伴う診断、設計、改修費用を助成します。

農林水産業費

●農業振興（4,737万円）

中山間地域等直接支払制度、多面的機能直接支払制度、農地中間管理事業、特産品開発支援を行います。また、青年就農の支援や意欲的な農業者などが行う規模拡大や低コスト化、棚田保全への支援、若桜町農業再生協議会への補助金、農業指導専門員を配置して農業施策を推進します。

●有害鳥獣駆除対策（3,878万円）

野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、電気柵やトタンなどの設置費用を助成します。また、獣肉解体処理施設の管理運営を行い、獣肉を生産します。

●水田営農活性化対策（434万円）

水田営農を推進するため、生産者などに各種助成を行います。

●農村整備（1,954万円）

水路、区画整理、農地畦畔芝生化などを行います。

●地籍調査（2,497万円）

吉川地区の一筆地調査を実施します。

●森林整備（4,977万円）

町有林の間伐、間伐などの助成を行います。

●作業道新設改良（902万円）

森林施業の効率化を図るため、作業道整備への助成を行います。

●若桜材需要拡大推進（1,295万円）

木材の搬出、利用促進による若桜材のブランド化を推進します。

●木質バイオマス資源活用（135万円）

バイオマス資源の地域内循環システムを構築するため、木質バイオマスボイラー導入モデル調査を行います。

●木質バイオマス燃焼機器導入助成（200万円）

木質バイオマス燃焼機器導入を推進し、資源の地域内循環を図ります。

●林道諸鹿屋堂羅線開設（1,500万円）

基幹道の整備を行い、適正な森林整備、林業生産性向上を図ります。

●林道沖ノ山線改良（1,453万円）

基幹道の改良を行い、利便性の向上と安全確保を図ります。

●林道の整備、維持（1,584万円）

諸鹿屋堂羅線、林道根安巻米線の整備と既存林道の適正な管理を行います。

●淡水魚放流（47万円）

ヤマメなど稚魚の放流を行い、清流の町をPRします。

商工費

●商工業振興（4,724万円）

休憩交流処かりやと昭和おもちゃ館の運営・地域おこし協力隊の配置・チャレンジショップ運営、企業立地促進、正規雇用促進に助成します。また、小口融資の貸付、便利冊子の発行を行います。

●観光振興（2,495万円）

若桜町観光協会や鬼っこまつり、花火大会などのイベントへ助成し、魅力ある観光地づくりを目指します。また、民芸品、工芸品の展示施設(旧中尾邸)の管理委託、庭園整備を行います。

●氷ノ山の集客促進（5,211万円）

高原の宿氷太くんやキャンプ場、スキー場施設などの管理委託を行います。また、鳥取県などと連携した氷ノ山の活性化に向けた取り組み、氷太くんの施設改修・体育館LED取替、BMW モーターラッド・トレイルレースへの助成を行います。

土木費

●町道の維持（5,600万円）

町道の維持補修や除雪を行います。また、除雪車（8t級）を購入します。

●町道の新設改良（3,100万円）

町道吉川村中2号線改良、町道屋堂羅1号線外道路照明改良、路面性状調査を行います。

●町営住宅管理（1億661万円）

町営住宅若葉団地10戸の建替を行います。

●おためし住宅管理（100万円）

移住定住を図るおためし住宅2棟の管理運営を行います。

●ふるさとの川を守る事業（30万円）

河川の愛護活動を行う団体や自治会に奨励金を交付します。

特別会計名	予算額	前年度比(%)
国民健康保険事業	5億1,600万円	10.3
介護保険事業	6億1,910万円	4.9
後期高齢者医療	5,691万円	0.8
簡易水道事業	1億7,700万3千円	51.0
公共下水道事業	2億5,672万2千円	47.7
農業集落排水事業	8,564万1千円	△6.3
赤松団地造成事業	720万円	△32.7
財産区造林事業	1,186万3千円	68.9
住宅新築資金等貸付事業	924万3千円	413.5
索道事業	5,119万7千円	39.6
合計	17億9,087万9千円	15.3

増加（前年度対比15.3%増加）しました。

特別会計10会計の当初予算の合計金額は、17億9,087万9千円です。前年度より2億3,755万9千円

平成27年度
特別会計当初予算